

2020(令和2)年度事業計画

2020(令和2)年4月1日から2021(令和3)年3月31日まで

特定非営利活動法人レスキューストックヤード

1 事業実施の方針

世界中に広がっている新型コロナウイルスの影響により、これまでの被災地支援の在り方は、もはや通用しない。その状況下で、災害が発生したら、どのような対応ができるのか、年度初めより JVOAD ネットワークを活用して災害対応ガイドラインや避難生活サポートブックの作成を行っている。また、地元ネットワークが平常時から機能していることの重要性が改めて浮き彫りになる中、「NPO おたがいさま会議」を立ちあげ、広く参加を呼び掛けている。

東日本大震災については、2021年3月で10年となる。被災者の日常は、まだまだ戻ってきていないなかで、節目と言う言い方には抵抗がある一方で、被災者当事者とそれを支えた支援者の経験や思いを形にして残すことは必要と考える。原発事故を抱えた福島県では、未だ仮設住宅家賃供与の停止や避難指示の解除など、帰還政策が実行されるなか、県民の意識が追い付いていない。個々の抱える課題は、ますます深刻化・個別化している。宮城県七ヶ浜町での継続的支援は、住民からの支持はあるものの、2021年度以降の復興予算の見通しが立たない中、また企業からの寄付も十分の程度に激減しており、「みんなの家きずなハウス」での活動は、今年度限りとすることを前提に、締めくくりを模索していく。愛知県への県外避難者への支援は、愛知県被災者支援センター運営業務を通じて継続し、また、福島県民の生活再建支援（帰還支援含む）と交流事業も継続であるが、2021年度以降も現状と同じ形で支援できるかは、不透明である。

平常時の活動においても、三密を避けつつ、子ども向け防災啓発活動など、手探りが続くが、今できることを丁寧に実践していくという姿勢に変わりはない。

2 事務局体制

【名古屋事務局】専従職員4名、嘱託職員5名、アルバイト3名

【七ヶ浜みんなの家きずなハウス】嘱託職員1名、アルバイト2名（現地採用）

【愛知県被災者支援センター】派遣嘱託職員1名、派遣アルバイト4名

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

被災者支援事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
緊急救援	RSY	■資機材送付 ■支援活動報告会実施
「うるうるパック」発送	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）	資機材倉庫活用事業（3NPO・震つなどの物資管理を含む）
七ヶ浜町基本支援	RSY	■みんなの家きずなハウスの運営（駄菓子・ポーちゃん焼きの販売、コミュニティスペースの運営） ■外部支援者の受け入れ・コーディネート ■町民の交流・活動サポート
「心の復興事業」 ★七ヶ浜町補助金事業	RSY	■支え合いと震災の風化防止活動を通じた交流促進事業 5月20日/第1回『なじょだべパック』配布/町内災害公営住宅全204世帯、ほか、ちゃせご、きずな食堂・出張きずなハウス・ぎずな通信・メモリアルイベントなど
東日本大震災関連ネットワーク		■東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)への参画 ■愛知県被災者支援センター(愛知県委託事業/事務局担当) ■東日本大震災支援ボランティアセンターなごやへの参画(運営会議への参加)
県外避難者支援	RSY	愛知県被災者支援センター業務・福島県受託事業の運営、活動を通じて繋がった被災者を対象に、サロン活動など。

福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業	ふくしま連携復興センター	■福島県から岐阜・三重の2県に避難している方の帰還や定住等の生活再建に向けた相談窓口の開設。(平日10:00~18:00) ■避難先での交流会、相談会の開催。(7/26 岐阜検診会)
福島県ふるさとふくしま交流・相談支援事業 ★福島県補助金事業	RSY	■岐阜・三重県に避難している世帯への戸別訪問、出張相談。 ■福島県内 交流相談会の開催。(9月下旬, 福島市)
応急仮設住宅における地域コミュニティ支援と地元支援者の育成事業(北海道支援) ★震つな復興基金助成事業(昨年度から継続)	RSY	■むかわ町内仮設住宅の談話室を活用し、入居者をはじめとする地元住民主体の取り組みを目指す交流企画の運営サポート、北海道足湯隊の活動サポートを行いつつ、足湯ボランティアの質の向上を目指す。
避難所および在宅避難者の生活再建を支えるコミュニティ支援事業 ★ボノボ 台風19号助成金事業(昨年度から継続)	RSY	■これまでの支援を通じて信頼関係がある豊野公民館(自主避難所)の7世帯と在宅避難者1世帯(計8世帯)に対する継続的な仮設住宅・在宅への個別・電話訪問、マスクや消毒液などの提供、集いの場づくり、近隣住民による見守り体制づくり■豊野区地域支援拠点「まちの縁側ぬくぬく亭」運営サポート■ながの足湯隊の活動サポート■りんご農家への収穫支援
周年	RSY・各地の被災地	■伊勢湾台風60周年行事(9月)■東海豪雨20年企画「東海豪雨20周年の集い」企画・運営(9月11日)■阪神・淡路大震災(1月)■東日本大震災等(3月)の行事
復興支援	RSY	■被災地復興イベント支援■被災地と被災地をつなぐ。
東日本大震災犠牲者追悼式(名古屋市内で実施)	東日本大震災犠牲者追悼式あいち・なごや実行委員会	これまで同様、実行委員会に参画
ぼくの夢、わたしの夢 (FOR子ども支援基金)	RSY	東日本大震災で、東海3県に避難している子どもたちの叶えたい夢を応援する活動。将来の夢について作文を募集し、入選者には、その欲しいものを届け、その後の活用の様子などをレポートしてもらう企画。5回目(最終)。なお、社会情勢を見ながら臨時的にコロナ禍対応を検討。
県外避難の子どもたちの声を聴き、これからの成長を応援する事業 ★Yahoo!基金事業	RSY	東日本大震災で、東海3県に避難している子どもたち対象にアンケートおよびヒアリング調査を実施予定。子どもたちの声を集めた冊子作成、フォーラム実施。
「避難生活改善チーム」人材育成プログラム ★WAM	RSY	■「避難生活改善チーム」育成研修(2会場)■避難所運営実践者へのヒアリング調査■災害時要配慮者・困難事例DVDvol12の作成■地域向け避難所運営研修の実施(3会場)
コロナ禍緊急対応「NPOおたがいさま会議」	RSY	■RSY 保管の不織布マスク(約4万枚)を会員等の福祉・医療関係団体に寄贈、N95マスク(約2.7万枚)を愛知県・岐阜県等に寄贈。■コロナ禍でNPOおよびその受益者、特に社会的弱者が最も深刻な状況に陥っている状況から、NPOと多様な支援セクターとをつなぎ課題解決をめざして「NPOおたがいさま会議」を毎週火曜日に開催。会議の受け皿として、県・市・社協の協力も得て、コア会議を毎週金曜日に開催。
調査研究・出版事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
大学連携	名古屋大学	名古屋大学減災連携研究センター社会連携推進会議委員
大学連携	名古屋工業大学	高度防災工学センターとの連携事業、NPO 法人達人塾ネットへの参画など
人材交流・ネットワーク推進事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
会員寄附拡大	RSY	賛助会員、寄附者拡大施策。ボランティアの拡大も含む認定NPO再認定(審査中)
RSY ボランティア DAY	RSY	RSY 企画の実施時に、ボランティア活動していただいた実績(うるうるパック化事業等を予定)

名古屋ネット	名古屋市など	■なごや災害ボランティア連絡会／なごや防災ボラネット参画■三遠南信交流会参加■なごや環境大学教育講座実施■名古屋市職員研修受入【今年度はコロナ中止】
愛知県ネット	愛知県など	■愛知県防災会議・同幹事会出席■防災のための愛知県ボランティア連絡会・定例会議出席■あいち防災協働社会推進協議会定例会出席■県二年目研修生受け入れ【今年度はコロナ中止】
岐阜県ネット	岐阜県など	■岐阜県災害ボランティア連絡会出席■清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネータ委嘱■コーディネータ会議■げんさい楽座への参画■岐阜県防災リーダー育成研修講師等
東海圏ネット	静岡県ボランティア協会など	■静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練参加■同訓練ワーキンググループへの参画。
全国ネット	全国の NPO・NGO・社協・企業など	■東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代表世話人■災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 (支援 P) 幹事■震災がつなぐ全国ネットワーク (震つな) 事務局担当・代表・事業担当■NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) 代表理事・運営委員・避難生活改善に関わる専門委員会担当
NPO ネット	名古屋市内 NPO 等	中間支援 NPO などとの交流・連携。
中日サバイバルキャンプ	中日新聞事業部	監修、運営補助。10月31～11月1日・豊川市役所駐車場及び豊川市防災センター
あそぼうさいまなぼうさい	RSY	子ども・家族連れ向け防災イベント企画を大型ショッピングセンターの協力で開催
海でつながるプロジェクト 2020	蒲郡市	蒲郡市のボートレース場で行われる近隣住民むけ家族防災イベントの防災コーナーを担当
多文化防災ネットワーク	多文化防災ネットワークあいち・なごや	愛知・名古屋の災害時の外国人支援について、学び、連携を強化していく活動参加
社会見学・学生インタビュー、インターン受け入れ	RSY	中学生の社会見学、高校生インターン、大学生インターン受け入れ
養成講座・研修事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
みずから守るプログラム	愛知県	市町村自治会からの依頼により避難行動訓練や手作りハザードマップの作成などを受託し、伴奏支援する
災害ボランティア支援職員スキルアップ研修	岐阜県	災害ボランティアセンターの運営業務をサポートする「災害ボランティア支援職員」養成講座運営。(6月11、17日実施)
中学校防災講演会	大府市	市内中学校4校を対象とした講演会
中学生防災講座	名古屋市南区	区内中学校2校を対象とした防災講座
地域防災リーダー養成講座	清須市	地域防災リーダー養成講座【今年度はコロナ中止】、フォローアップ講座(1回)企画・運営
防災ネットきずこう会支援	高浜市	事業者向け防災対策の推進、防災リーダー養成講座。防災リーダー養成講座・基礎編7月15日実施、避難所編8月3日実施、公民館5カ所を対象にした新型コロナウイルス避難所運営説明会7月15日実施
災害ボランティアコーディネーター養成講座	瀬戸市	災害ボランティアに関わる講演会、WS。
地区防災計画策定支援モデル事業	安城市	地区防災計画マニュアルの作成(検討委員会5回、成果物の作成)
減災まちづくり研究会運営支援	安城市	減災まちづくり研究会の企画・運営 運営委員会・研究会の開催、各団体による防災プランの伴奏支援、減災まちフェスタの開催、成果報告会の開催など
地域防災リーダー育成講座	岐阜県岐南町	地域防災リーダー養成のための講演会
各務原市防災ひとつづくり講座	岐阜県各務原市	地域の防災リーダーの養成(講演・WS)を4日間で実施

災害 VC 養成・フォローアップ講座	名古屋市	災害ボランティアコーディネーター養成講座 30 期・31 期、フォローアップ講座を開催
避難所開設運営訓練支援	日進市	2 小学校区にて、講演会、WS、避難所開設訓練を実施
避難所における感染防災対策等	愛知県	避難所における新型コロナ感染症に対応訓練。6 月 24 日みよし市、7 月 1 日弥富市、9 日阿久比町の 3 会場で実施
名古屋 Shake Out	名古屋 Shake Out 実行委員会	周辺の産官学民の有志が集い、Shake Out 防災訓練を実施。 【今年度はコロナ中止】(予定)
違いを共に生きる・ライフデザイン	愛知淑徳大学	講師受託【コロナ対応でVTR提出】
災害時活動支援論	愛知淑徳大学	災害時も平常時も、困っている人を見つけ、自分にできることを考え、周囲と協働しながら解決のために行動に移せる意欲と具体的な方法を身につけるための授業の実施(15コマ) 【演習はコロナ中止】
広報関連事業		
事業名	主体・連携先	事業内容
あるある(機関紙)	RSY	年 5 回発行。ボランティアによる「編集会議」実施(週一回)。会員、その他関係機関などを対象に約 600 部。
Web	RSY	ブログ、ツイッター、フェイスブックによる情報発信
各種委員会・検討会等		
依頼元	内容	
内閣府	■防災教育チャレンジプラン実行委員会■中央防災会議災害対策標準化推進ワーキンググループ(栗田)■防災ボランティア活動における行政・NPO・ボランティア等の三者連携・協働に関する検討会(JVOADとして栗田)	
愛知県	■防災のための愛知県ボランティア連絡会(栗田・浜田)■愛知県防災対策有識者懇談会(栗田)■あいち防災協働社会推進委員会(栗田)■愛知県防災会議(栗田)・同幹事会(浜田)■愛知県防災人材のあり方検討会(栗田)■愛知県みずから守るプログラム有識者会議委員(栗田)	
岐阜県	■清流の国ぎふ 防災・減災センターコーディネータ(栗田) ■岐阜県災害ボランティア連絡会・岐阜県災害ボランティア連絡調整会議・岐阜県災害ボランティア総括コーディネータ(栗田) ■関市災害ボランティア連絡調整会議(浦野)	
名古屋市	■なごや災害ボランティア連絡会(栗田・浜田)■地域福祉に関する懇談会(栗田)■交通問題調査会委員(浜田)■名古屋市地域強靱化計画の見直しに関する有識者懇談会(浦野)	
広島県	避難行動につながる避難所環境等検討会(浦野)	
安城市	雨水マスタープラン策定審議会(浜田)	
岐阜県美濃加茂市	みのかも定住自立圏第 3 次共生ビジョン懇談会委員(栗田)	
名古屋環境大学	活動サポートチーム委員(浦野)	
名古屋市みどりの協会	戸田川賢人会委員(浦野)	
愛知県社協	市町村社協災害対応支援部会(浜田)	
名古屋国際センター	アドバイザー委員会(栗田)	
中央共同募金会	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員(浦野)・幹事(JVOADとして栗田)	
静岡県ボランティア協会	南海トラフ巨大地震等に備えた災害ボランティアネットワーク委員会(浦野)	
日本災害復興学会	理事(浦野)	
浜松医科大学	令和元年度厚生労働科学研究「災害発生時の分野横断的かつ長期的なマネジメント体制構築に資する研究」究協力者(浦野)	
非常勤講師		
依頼先	内容	
至学館大学	人間力形成VI(災害・救援系)(栗田)	
岐阜大学	防災リーダー育成講座(栗田)	
愛知淑徳大学	地域文化1(日本)(栗田)	
被災地スタディツアー事業		
事業名	主体・連絡先	事業内容

スタディツアー	RSY	1.17 阪神・淡路大震災等
---------	-----	----------------

収益活動に係る事業

事業名	事業内容
印刷代	輪転機・コピー機の有料使用
書籍販売	冊子「避難所運営の知恵袋・改訂版」、震つなブックレット等の販売
物品販売	耐震DVD/防災紙芝居の販売。七ヶ浜きずなハウス/オリジナルグッズの販売。
防災用品の開発・販売	防災グッズ(じしんだゾウさんてぬぐい、紙ぶるる等)